

「ボランティア活動促進分科会」の設置について（案）

1 分科会の設置

<東京2020大会に向けた取組を契機としたボランティア活動の一層の促進>

地域コミュニティの機能が低下する中、地域を担う人材の育成が急務であることから、現行計画では「地域コミュニティを支える人材づくり」を県民活動推進の重要な施策の一つとして位置づけている。

東京2020大会に向けた取組を契機として、都市ボランティアやボランティア体験プログラムに参加した中高生等が、幅広い分野で活躍し、地域の持続的な発展を支えていくため、必要な施策を検討し、次期計画に反映させていくことが重要となる。

次期計画への反映や具体的な施策の検討にあたっては、実際に都市ボランティアの育成・運営に携わってきた方などから御意見をいただく必要がある。

<分科会の設置>

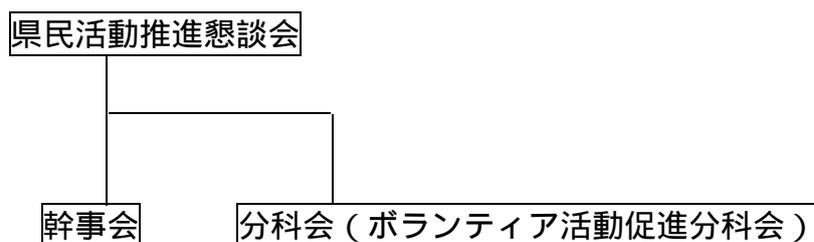
千葉県県民活動推進懇談会は、千葉県県民活動推進計画に基づく施策を推進するため、幅広い分野から多角的な視点で御意見をいただく場であり、その下に設置している幹事会（懇談会委員の中から座長が指名）も施策の全般的な事項について検討を行う場となっている。

ボランティア活動など、特定の分野に関する事項について専門的な見地から検討を行うため、幹事会とは別に「分科会」を設置する。

2 ボランティア活動促進分科会の設置

(1) 位置づけ

「ボランティア活動促進分科会」を懇談会の下部に設置する。（下図イメージ）



(2) 構成員

ボランティアの育成・運営に直接携わってきた団体やボランティア活動経験者を委員に選任し、専門的な見地から御意見をいただく。

- ・都市ボランティアの運営に関わったボランティア支援団体
- ・国際交流、大学、障害者スポーツ、市民活動等の各種支援団体等
- ・ボランティア活動経験者

3 その他

分科会を設置するため、千葉県県民活動推進懇談会設置要綱の改正を行う。

（資料9別紙）